62/15/10°

PATENT COOPERATION TREAT

PCT

COMMUNICATION OF INTERNATIONAL APPLICATIONS

(PCT Article 20)

Date of mailing:

22 January 2002 (22.01.02)

From the INTERNATIONAL BUREAU

To:

Commissioner
US Department of Commerce
United States Patent and Trademark
Office, PCT
2011 South Clark Place Room
CP2/5C24
Arlington, VA 22202
ETATS-UNIS D'AMERIQUE

in its capacity as designated Office

The International Bureau transmits herewith copies of the international applications having the following international application numbers and international publication numbers:

International application no.:

International publication no.:

PCT/JP01/05839

The International Bureau of WIPO 34, chemin des Colombettes 1211 Geneva 20, Switzerland

Facsimile No.: (41-22) 740.14.35

Authorized officer:

J. Zahra

Telephone No.: (41-22) 338.83.38

0	The receiving Office use only	I
•	For receiving Office use only	,
0-1	International Application No.	
0-2	International Filing Date	
0-3	Name of receiving Office and "PCT International Application"	
0-4	Form - PCT/RO/101 PCT Request	T
0-4-1	Prepared using	PCT-EASY Version 2.91
	Tropared dering	(updated 01.01.2001)
0-5	Petition	(updated 01.01.2001)
	The undersigned requests that the present international application be processed according to the Patent Cooperation Treaty	-
0-6	Receiving Office (specified by the applicant)	Japanese Patent Office (RO/JP)
0-7	Applicant's or agent's file reference	NMPC1579
1	Title of invention	INFORMATION SUPPLY SYSTEM AND PROGRAM FOR A MULTI-PLAYER GAME
11	Applicant	
II-1	This person is:	applicant and inventor
II-2	Applicant for	all designated States
11-4	Name (LAST, First)	TAGUCHI, Masami
II-5	Address:	c/o NAMCO LTD.
		8-5, Tamagawa 2-chome
		Ota-ku, Tokyo 146-0095
		Japan
II-6	State of nationality	JP
11-7	State of residence	JP
11-8	Telephone No.	03-3756-2311
11-9	Facsimile No.	03-3750-8538
IV-1	Agent or common representative; or address for correspondence The person identified below is hereby/has been appointed to act on behalf of the applicant(s) before the competent International Authorities as:	agent
IV-1-1	Name (LAST, First)	FUSE, Yukio
IV-1-2	Address:	2nd Floor, Ogikubo TM Bldg.,
	*	26-13, Ogikubo 5-chome
		Suginami-ku, Tokyo 167-0051
	.	Japan
IV-1-3	Telephone No.	03-5397-0891
IV-1-4	Facsimile No.	03-5397-0893
IV-2	Additional agent(s)	additional agent(s) with same address as
0.46.4	l	first named agent
IV-2-1	Name(s)	INOUE, Hajime; OFUCHI, Michie

Original (for SUBMISSION) - printed on 14.03.2002 02:13:52 PM

V	Designation of States		
V-1	Regional Patent (other kinds of protection or treatment, if any, are specified between parentheses after the designation(s) concerned)		
V-2	National Patent (other kinds of protection or treatment, if any, are specified between parentheses after the designation(s) concerned)	US	
V-5	Precautionary Designation Statement		
	In addition to the designations made under items V-1, V-2 and V-3, the applicant also makes under Rule 4.9(b) all designations which would be permitted under the PCT except any designation(s) of the State(s) indicated under item V-6 below. The applicant declares that those additional designations are subject to confirmation and that any designation which is not confirmed before the expiration of 15 months from the priority date is to be regarded as withdrawn by the applicant at the expiration of that time limit.		
V-6	Exclusion(s) from precautionary	NONE	
	designations		
VI-1	Priority claim of earlier national application		
VI-1-1	Filing date	19 July 2000 (19.07.20	00)
VI-1-2	Number	2000-218955	·
VI-1-3	Country	J₽	
VI-2	Priority document request		
	The receiving Office is requested to prepare and transmit to the International Bureau a certified copy of the earlier application(s) identified above as item(s):	VI-1	
VII-1	International Searching Authority Chosen	Japanese Patent Office	(JPO) (ISA/JP)
VIII	Check list	number of sheets	electronic file(s) attached
VIII-1	Request	3 –	
VIII-2	Description	27 -	
VIII-3	Claims	6 –	
VIII-4	Abstract	1	
VIII-5	Drawings	9 -	
VIII-7	TOTAL	46	
	Accompanying items	paper document(s) attached	electronic file(s) attached
VIII-8	Fee calculation sheet	✓ -	
VIII-9	Separate signed power of attorney	✓ -	
VIII-16	PCT-EASY diskette	- d	iskette
VIII-18	Figure of the drawings which should accompany the abstract	5	
VIII-19	Language of filing of the international application	Japanese	

NMPC1579

Original (for SUBMISSION) - printed on 14.03.2002 02:13:52 PM

IX-1	Signature of applicant or agent		
IX-1-1	Name (LAST, First)	FUSE,	Yukio
	FOR I	RECEIVIN	IG OFFICE USE ONLY
10-1	Date of actual receipt of the purported international application		
10-2	Drawings:		
10-2-1	Received		
10-2-2	Not received		•
10-3	Corrected date of actual receipt due to later but timely received papers or drawings completing the purported international application		
10-4	Date of timely receipt of the required corrections under PCT Article 11(2)		
10-5	International Searching Authority	ISA/J	P
10-6	Transmittal of search copy delayed until search fee is paid		
	FOR INTI	ERNATIO	NAL BUREAU USE ONLY
11-1	Date of receipt of the record copy by the International Bureau		

特許協力条約に基づく国際出願願書 原本(出顧用) - 印刷日時 2001年07月04日 (04.07.2001) 水曜日 14時43分10秒 ゲ

受理官庁記入欄	
国際出願番号.	PCT/JP01/05839
国際出願日	05.07.01
(受付印)	PCT International Application 日本国特許庁
様式-PCT/RO/101	
この特許協力条約に基づく国	
	PCT-EASY Version 2.91
石間によって作成された。	(updated 01.01.2001)
申立て	(updated 01.01.2001)
出願人は、この国際出願が特許	
協力条約に従って処理されるこ	
とを前水する。 山麓「アトップ出ウされた丹	日本国特許庁(RO/JP)
	口本国行行(KU/Jr)
出願人又は代理人の書類記号	NMPC1579
発明の名称	マルチプレイヤーゲーム用の情報提供システムおよ
	びプログラム
	ULES I TISSPORE AND TO A CONTINUE AND
この傾に記載した有は	出願人及び発明者であ る (applicant and inventor)
ちの指定国についての出願 k で	Triventor) すべての指定国 (all designated States)
ある。	リハCの相及国 (all designated states)
氏名(姓名)	田口 政実
	TAGUCHI, Masami
あ て名:	146-0095 日本国
	東京都 大田区
	多摩川2丁目8番5号
. 11	株式会社ナムコ内
Address:	c/o NAMCO LTD.
	8-5, Tamagawa 2-chome
	Ota-ku, Tokyo 146-0095
国籍 (国名)	Japan 日本国 JP
	日本国
電話番号	03-3756-2311
	国際出願日 (受付印) 様式-PCT/RO/101 この特許協力条約に基づく国際出願書は、 た記によって作成された。 申立て 出願人によって指定された受理官庁 出願人又は代理人の書類記号 発明の名称 出願人 この間に記載した者は 右の指定国についての出願人である。

特許協力条約に基づく国際出願願書 原本(出願用) - 印刷日時 2001年07月04日 (04.07.2001) 水曜日 14時43分10秒

IV-1	代理人又は共通の代表者、通 知のあ て名	
	下記の者は国際機関において右 記のごとく出願人のために行動	代理人 (agent)
*** * * * *	する。	
	氏名(姓名)	布施 行夫
IV-1-1en IV-1-2ja	Name (LAST, First)	FUSE, Yukio
1v-1-2ja	あ て名:	167-0051 日本国 東京都 杉並区 荻窪5丁目26番13号
IV-1-2en	Address:	荻窪TMピル2階 2nd Floor, Ogikubo TM Bldg., 26-13, Ogikubo 5-chome
		Suginami-ku, Tokyo 167-0051 Japan
IV-1-3	電話番号	03-5397-0891
IV-1-4	ファクシミリ番号	03-5397-0893
IV-1-5	電子メール	MXJ00663@nifty.ne.jp
TV-2	その他の代理人	筆頭代理人と同じあ て名を有する代理人
		(additional agent(s) with same address as first named agent)
IV-2-1 ja	氏名	井上 一; 大渕 美千栄
IV-2-1en	Name(s)	INOUE, Hajime; OFUCHI, Michie
V	国の指定	TROOL) Hajimoj ereenzj meme
V-1	広域特許	
	(他の種類の保護又は取扱いを 求める場合には括弧内に記載す る。)	
V-2	国内特許	US
	(他の種類の保護又は取扱いを 求める場合には括弧内に記載す る。)	
V-5	指定の確認の宣言	
	出願人は、上記の指定に加えて	
	、規則4.9(b)の規定に基づき、	
-	特許協力条約のもとで認められる他の全ての国の指定を行う。	
	ただし、V-6欄に示した国の指	
	一定を除く。出願人は、これらの	
	追加される指定が確認を条件と していること、並びに優先日か	
	ら15月が経過する前にその確認	
	ら15月が経過する前にその確認 がなされない指定は、この期間	
	の経過時に、出願人によって取	
	り下げられたものとみなされることを宣言する。	
V-6	指定の確認から除かれる国	なし(NONE)
VI-1	先の国内出願に基づく優先権	
	主張	2000 (-07 m40 m /40 07 0000)
VI-1-1	先の出願日	2000年07月19日(19.07.2000)
VI -1-2 VI -1-3	先の出願番号	特願2000-218955
VI-1-3	国名	日本国 JP
¥1-6	優先権 証明書送付の請求 上記の先の出願のうち、右記の	VI-1
	番号のものについては、出願書	VI
	類の認証謄本を作成し国際事務	
	局へ送付することを、受理官庁	
	に対して請求している。	

特許協力条約に基づく国際出願顧書 原本(出願用) - 印刷日時 2001年07月04日 (04.07.2001) 水曜日 14時43分10秒

		日本国特許庁(ISA/JP)	深付された墨で三 カ
I	照合欄	用紙の枚数	添付された電子データ
[-1	願書	3	-
I-2	明細書	27	-
I-3	請求の範囲	6	-
I-4	要約	1	nmpc1579.txt
I-5	図面	9	-
I-7	合計	46	
	添付書類	添付	添付された電子データ
I-8	手数料計算用紙	✓	_
-9	別個の記名押印された委任状		
I-16	PCT-EASYディスク		フレキシブルディスク
I-17	その他	納付する手数料に相当す る特許印紙を添付した書 面	
I-17	その他	国際事務局の口座への振 り込みを証明する書面	[-
I-18	要約書とともに提示する図の 番号	5	
Y-19	国際出顧の使用言語名:	日本語 (Japanese)	
1	提出者の配名押印		
1-1	氏名(姓名)	布施 行夫	
		受理官庁配入欄	
1	国際出願として提出された書 類の実際の受理の日	05.07	' . 01
2	図面:		
2-1	受理された		
2-2	不足図面があ る		
-3	国際出願として提出された書類を補完する書類又は図面であってその後期間内に提出されたものの実際の受理の日(訂正日)		
-4	特許協力条約第11条(2)に基づ く必要な補完の期間内の受理 の日		
-5	出願人により特定された国際 調査機関	ISA/JP	
-6	調査手数料未払いにつき、国 際調査機関に調査用写しを送 付していない		
		国際事務局配入欄	
-1	記録原本の受理の日	20 JULY 2001	(20.07.04)
-		26 1011 2001	(20,07,011

明 細 書

マルチプレイヤーゲーム用の情報提供システムおよびプログラム

5 [技術分野]

本発明は、マルチプレイヤーゲーム用の情報提供システムおよびプログラムに関する。

[背景技術]

10 プレイヤーの選択入力に基づきゲームのストーリーやエンディング等が変化するマルチストーリー型ゲームやマルチエンディング型ゲームが提供されている。

しかし、これらの従来のゲームでは、1人のプレイヤーの選択入力に基づき、ゲームの内容が変化するものであった。

近年、インターネット等の普及によりネットワークゲームが盛んに行われるように 15 なってきている。

ネットワークゲームにおいては、複数のプレイヤー間で1つのゲーム空間が共有される。しかし、このようなゲーム空間においては、複数のプレイヤーが勝手に選択、行動を行っているため、あるプレイヤーの選択による他のプレイヤーへの影響は小さい。このため、各プレイヤーは、1つのゲーム空間が共有されることによる複数のプレイヤーの選択等が相互に影響し合うことによるゲームの面白さを十分に味わえない。

特に、アドベンチャーゲーム等のプレイヤーの選択によってゲームのストーリーが 進行するゲームにおいては、複数のプレイヤーの選択等が相互に影響し合うことがゲ ームを演出する上で極めて重要となる。

25

20

[発明の開示]

本発明は、上記の課題に鑑みなされたものであり、その目的は、プレイヤーの選択 入力に基づくゲーム演出効果を高めることのできるマルチプレイヤーゲーム用の情 報提供システムおよびプログラムを提供することにある。

(1)上記課題を解決するため、本発明に係るマルチプレイヤーゲーム用の情報提供5 システムは、所定の端末装置において、プレイヤーの選択入力に基づきストーリーが変化するマルチプレイヤーゲームを行わせるためのゲーム情報を生成する情報生成手段と、

生成された前記ゲーム情報を前記端末装置に提供する提供手段と、前記端末装置からプレイヤーの選択入力情報を取得する取得手段と、

10 を含み、

: 15

前記マルチプレイヤーゲームは、各プレイヤーによる個別選択入力型のゲームであって、かつ、選択入力に応じて異なる応答出力のなされるゲームであって、 前記情報生成手段は、

ゲームにおいて第1のプレイヤーに対する選択入力用イベントが発生した場合に、 前記第1のプレイヤーに選択入力を促す第1の選択入力用のゲーム情報を生成し、 前記取得手段によって取得される前記第1のプレイヤーの選択入力情報に基づき、 第1の応答出力用のゲーム情報を生成し、

ゲームにおいて第2のプレイヤーに対する選択入力用イベントが発生した場合に、 前記第2のプレイヤーに選択入力を促す第2の選択入力用のゲーム情報を生成し、

20 前記取得手段によって取得される前記第2のプレイヤーの選択入力情報に基づき、 第2の応答出力用のゲーム情報を生成し、

前記提供手段は、

前記第1の選択入力用のゲーム情報を前記第1のプレイヤーの操作する端末装置 に提供し、

25 前記第2の選択入力用のゲーム情報を前記第2のプレイヤーの操作する端末装置に提供し、

前記第1および第2の応答出力用のゲーム情報を、前記第1および第2のプレイヤ

- 一の操作する端末装置に提供することを特徴とする。
- (2) また、本発明に係るマルチプレイヤーゲーム用のプログラムは、所定の端末装置において、プレイヤーの選択入力に基づきストーリーが変化するマルチプレイヤーゲームを行わせるためのゲーム情報を提供するためのプログラムであり、情報記憶媒体または搬送波に具現化されるプログラムであって、

前記ゲーム情報を生成する情報生成手段と、

生成された前記ゲーム情報を前記端末装置に提供する提供手段と、

前記端末装置からプレイヤーの選択入力情報を取得する取得手段と、

をコンピュータに実現させ、

10 前記マルチプレイヤーゲームは、各プレイヤーによる個別選択入力型のゲームであって、かつ、選択入力に応じて異なる応答出力のなされるゲームであって、

前記情報生成手段は、

5

ゲームにおいて第1のプレイヤーに対する選択入力用イベントが発生した場合に、 前記第1のプレイヤーに選択入力を促す第1の選択入力用のゲーム情報を生成し、

15 前記取得手段によって取得される前記第1のプレイヤーの選択入力情報に基づき、 第1の応答出力用のゲーム情報を生成し、

ゲームにおいて第2のプレイヤーに対する選択入力用イベントが発生した場合に、 前記第2のプレイヤーに選択入力を促す第2の選択入力用のゲーム情報を生成し、

前記取得手段によって取得される前記第2のプレイヤーの選択入力情報に基づき、

20 第2の応答出力用のゲーム情報を生成し、

前記提供手段は、

前記第1の選択入力用のゲーム情報を前記第1のプレイヤーの操作する端末装置 に提供し、

前記第2の選択入力用のゲーム情報を前記第2のプレイヤーの操作する端末装置 25 に提供し、

前記第1および第2の応答出力用のゲーム情報を、前記第1および第2のプレイヤーの操作する端末装置に提供することを特徴とする。

本発明によれば、各プレイヤーが個々に選択肢を選択することによって生成される 応答出力用のゲーム情報が各プレイヤーの端末装置に共通に提供される。これにより、 各端末装置では、ほぼ同一のゲーム画像が表示され、ほぼ同一のゲーム音声が出力さ れる。すなわち、第1のプレイヤーの選択が第2のプレイヤーのゲーム内容に影響を 与え、第2のプレイヤーの選択が第1のプレイヤーのゲーム内容に影響を与える。

したがって、プレイヤーは、他のプレイヤーの選択によって自分のゲームストーリー等が変わることになるため、従来のシングルプレイヤーゲームにはないマルチプレイヤーゲームの面白さを感じることができる。

5

なお、ここで、個別選択入力型のゲームとしては、例えば、シミュレーションゲー 10 ム、ロールプレイングゲーム、アドベンチャーゲーム、占いゲーム等が該当する。

(3) また、前記情報提供システムおよび前記プログラムにおいて、前記情報生成手段は、ゲーム状況に基づき、前記第1および第2のプレイヤーに対する選択入力用イベントを発生させてもよい。

これによれば、ゲーム状況に基づき、ゲーム情報の提供側の装置でどのプレイヤー に選択権を与えるか制御することができる。これにより、例えば、第1のプレイヤー、 第2のプレイヤー、第3のプレイヤー、第1のプレイヤーといった単純な選択権の移動だけでなく、第1のプレイヤー、第3のプレイヤー、第2のプレイヤー、第3のプレイヤーといった複雑な選択権の移動も行うことができる。

これにより、ゲーム展開をより面白いものにすることができ、プレイヤーのゲーム 20 に対する満足感を高めることができる。

(4)また、前記情報提供システムは、前記取得手段によって前記第1または第2の プレイヤーの選択入力情報が取得された場合、選択入力が行われたことを示す通知情報を電子メール形式で生成するメール生成手段を含み、

前記提供手段は、生成された前記通知情報を電子メールとして前記第2または第1 25 のプレイヤーの操作する端末装置に提供してもよい。

(5) また、前記プログラムは、前記取得手段によって前記第1または第2のプレイヤーの選択入力情報が取得された場合、選択入力が行われたことを示す通知情報を電

子メール形式で生成するメール生成手段をコンピュータに実現させ、

前記提供手段は、生成された前記通知情報を電子メールとして前記第2または第1 のプレイヤーの操作する端末装置に提供してもよい。

これによれば、プレイヤーは、他のプレイヤーが選択入力したことを電子メールで 確認することができる。これにより、プレイヤーは、ゲームネットワークと切断した 状態で、インターネットのホームページの閲覧等の他の操作を行うことができる。す なわち、プレイヤーは、他のプレイヤーの選択入力が終了するまでゲームネットワークとの接続を維持した状態で待つ必要がないため、時間を有効に使用することができる。

10 (6)また、前記情報提供システムおよび前記プログラムにおいて、前記取得手段は、前記プレイヤーの識別情報および前記プレイヤーの撮像画像を含む個人情報を、入力 手段および撮像手段を有する個人情報取得装置から取得し、

前記情報生成手段は、取得された個人情報に基づき、前記ゲーム情報を生成してもよい。

これによれば、例えば、プレイヤーの顔写真や、プレイヤーのプロフィールを紹介するゲーム画像を端末装置で表示することができる。これにより、各プレイヤー間に親近感や連帯感が生まれ、マルチプレイヤーゲームをより一層楽しむことができる。(7)また、本発明に係るマルチプレイヤーゲーム用の情報提供システムは、所定の端末装置において、プレイヤーの選択入力に基づきマルチプレイヤーゲームを行わせるためのゲーム情報を生成する情報生成手段と、

生成された前記ゲーム情報を前記端末装置に提供する提供手段と、 前記端末装置からプレイヤーの選択入力情報を取得する取得手段と、 を含み、

前記マルチプレイヤーゲームは、各プレイヤーによる同時選択入力型のゲームであ 25 って、かつ、選択入力に応じて異なる応答出力のなされるゲームであって、

前記情報生成手段は、

ゲームにおいて所定の選択入力用イベントが発生した場合に、第1および第2のプ

レイヤーに選択入力を促す選択入力用のゲーム情報を生成し、

前記取得手段によって取得される前記第1および第2のプレイヤーの選択入力情報に基づき、応答出力用のゲーム情報を生成し、

前記提供手段は、

- 5 前記選択入力用のゲーム情報および前記応答出力用のゲーム情報を前記第1およ び第2のプレイヤーの操作する端末装置に提供することを特徴とする。
- (8)また、本発明に係るマルチプレイヤーゲーム用のプログラムは、所定の端末装置において、プレイヤーの選択入力に基づきマルチプレイヤーゲームを行わせるためのゲーム情報を提供するためのプログラムであり、情報記憶媒体または搬送波に具現10 化されるプログラムであって、

前記ゲーム情報を生成する情報生成手段と、

生成された前記ゲーム情報を前記端末装置に提供する提供手段と、

前記端末装置からプレイヤーの選択入力情報を取得する取得手段と、

をコンピュータに実現させ、

15 前記マルチプレイヤーゲームは、各プレイヤーによる同時選択入力型のゲームであって、かつ、選択入力に応じて異なる応答出力のなされるゲームであって、

前記情報生成手段は、

ゲームにおいて所定の選択入力用イベントが発生した場合に、第1および第2のプレイヤーに選択入力を促す選択入力用のゲーム情報を生成し、

20 前記取得手段によって取得される前記第1および第2のプレイヤーの選択入力情報に基づき、応答出力用のゲーム情報を生成し、

前記提供手段は、

前記選択入力用のゲーム情報および前記応答出力用のゲーム情報を前記第1および第2のプレイヤーの操作する端末装置に提供することを特徴とする。

25 本発明によれば、各プレイヤーがある決められた時間内で同時に選択肢を選択する ことによって生成される応答出力用のゲーム情報が、各プレイヤーの端末装置に共通 に提供される。これにより、各端末装置では、ほぼ同一のゲーム画像が表示され、ほ ぼ同一のゲーム音声が出力される。

すなわち、1人のプレイヤーの選択だけでなく、他のプレイヤーの選択によっても ゲームストーリーの展開等のゲーム内容が変化する。

したがって、プレイヤーは、他のプレイヤーの選択によって自分のゲームストーリ 一等が変わることになるため、従来のシングルプレイヤーゲームにはないマルチプレ イヤーゲームの面白さを感じることができる。

なお、ここで、同時選択入力型のゲームとしては、例えば、シミュレーションゲーム、ロールプレイングゲーム、アドベンチャーゲーム、占いゲーム、クイズゲーム等が該当する。

10 (9)また、前記情報提供システムは、前記取得手段によって所定の時間内に前記選択入力情報が取得できない場合に、当該選択入力情報を取得できないプレイヤーの選択入力を自動的に決定する判定手段を含み、

前記情報生成手段は、当該判定手段によって決定された選択入力情報に基づき、前記が一ム情報を生成してもよい。

15 (10)また、前記プログラムは、前記取得手段によって所定の時間内に前記選択入力情報が取得できない場合に、当該選択入力情報を取得できないプレイヤーの選択入力を自動的に決定する判定手段をコンピュータに実現させ、

前記情報生成手段は、当該判定手段によって決定された選択入力情報に基づき、前記が一ム情報を生成してもよい。

- 20 これによれば、プレイヤーから応答がない場合に、応答を長時間待ち続ける事態の 発生を防止できる。これにより、最大待ち時間が減るため、各プレイヤーは、ゲーム をスムーズに行うことができる。
- (11)また、前記情報提供システムおよび前記プログラムにおいて、前記判定手段は、選択入力の先後、選択入力時間、選択入力時刻、ランダム、くじ、ゲームでの得 点状況、ゲームの進行状況、前記プレイヤーの所属する地域、のうちのいずれかに基 づき、前記第1および第2のプレイヤーの選択入力に対して少なくとも1つの選択入 力を決定してもよい。

これによれば、上記の少なくとも1つの基準に基づき、判定を行うことにより、ゲームにおいて種々の演出を行うことができる。

例えば、第1のプレイヤーの所属する地域が大阪で、第2のプレイヤーが所属する地域が東京の場合、大阪弁での選択肢の提示に対しては、第1のプレイヤーの選択を優先し、東京弁での選択肢の提示に対しては、第2のプレイヤーの選択を優先する、といった演出が可能である。

5

15

また、前記情報提供システムおよび前記プログラムにおいて、前記選択入力情報は、 選択肢の選択、文字列の入力およびキー入力のうち少なくとも1つの入力に基づく情報であってもよい。

10 これによれば、例えば、アイテムの選択、セリフの入力、キャラクターの行動の選択等をプレイヤーが行うことにより、ゲームのストーリー展開等の応答出力が異なったものになる。

したがって、特に、多人数で繰り返しゲームを行う場合、1人の1つの選択入力が 前回と異なれば、ゲームのストーリーは前回と異なるものになるため、プレイヤーは、 ゲームに飽きずに長期にわたってゲームを楽しむことができる。

また、前記情報提供システムおよび前記プログラムにおいて、前記情報生成手段は、 前記プレイヤーの選択入力に基づき、前記ゲーム情報の生成に用いられる所定のゲームパラメータを変化させてもよい。

例えば、プレイヤーが、ゲーム展開上好ましい選択を行った場合、当該プレイヤー 20 または当該プレイヤーと他のプレイヤーの双方のゲームパラメータを、プレイヤーに とって好ましいものに変化させる。

より具体的には、例えば、カップル同士でゲームを行っており、彼氏役のプレイヤーと彼女役のプレイヤーの選択が一致した場合、相性度を10ポイント増加させる、といったことが行える。

25 これにより、マルチプレイヤーゲームをより面白いものにすることができる。 なお、ここで、ゲームパラメータとしては、例えば、相性度、得点、コインの枚数、 キャラクターの生命力、攻撃力および守備力等が該当する。 また、前記情報提供システムおよび前記プログラムにおいて、前記端末装置は、携帯型端末装置であってもよい。

これによれば、いつでも、どこでも、誰とでもマルチプレイヤーゲームを楽しむことができる。

5 なお、ここで、携帯型端末装置としては、例えば、いわゆる携帯電話等の携帯型電 話機、通信機能を有する携帯情報端末、通信機能を有する携帯型のPC、通信機能を 有する携帯型のゲーム装置等が該当する。

また、前記情報提供システムおよび前記プログラムにおいて、前記携帯型端末装置は、携帯型電話機であってもよい。

10 なお、ここで、携帯型電話機としては、例えば、いわゆる携帯電話、PHS (Personal Handyphone System)、衛星通信電話等が該当する。

また、前記情報提供システムおよび前記プログラムにおいて、前記端末装置は、業 務用ゲーム装置であってもよい。

これによれば、プレイヤーは、例えば、ゲーム施設において、コインの投入や、あ 5かじめ購入したゲーム用カードを用いて、各プレイヤーの選択が相互に影響し合う マルチプレイヤーゲームを楽しむことができる。

また、前記情報提供システムおよび前記プログラムにおいて、前記業務用ゲーム装置は、前記個人情報に基づき生成されたゲーム情報を所定の形式で出力する手段を含んでもよい。

20 これによれば、例えば、プレイヤーの顔写真や、プレイヤーのプロフィールを印刷 した用紙やカード等を出力することができる。これにより、各プレイヤー間に親近感 や連帯感が生まれ、マルチプレイヤーゲームをより一層楽しむことができる。

「図面の簡単な説明]

25 図1は、本実施形態の一例に係るゲームシステムの概略図である。

図2は、本実施形態の一例に係る刑事側から犯人側に選択権が移動する場合の画像

遷移を示す図である。

図3は、本実施形態の一例に係る犯人側から刑事側に選択権が移動する場合の画像 遷移を示す図である。

図4は、本実施形態の一例に係る刑事側と犯人側の両方に選択権がある場合の画像 5 遷移を示す図である。

図5は、本実施形態の一例に係るゲームシステムの機能ブロック図である。

図6は、本実施形態の一例に係るユーザーデータのデータ構造を示す模式図である。

図7は、本実施形態の一例に係るパートナーデータのデータ構造を示す模式図である。

10 図8は、本実施形態の一例に係るエンディング時の手順を示すフローチャートである。

図9は、本実施形態の一例に係る他のゲームシステムの概略図である。

[発明を実施するための最良の形態]

15 以下、本発明を、プレイヤーの選択によってストーリーが分岐するマルチストーリー型のマルチプレイヤー方式のアドベンチャーゲームを実行するためのゲーム情報を提供する情報提供システムに適用した場合を例に採り、図面を参照しつつ説明する。なお、以下に示す実施形態は、特許請求の範囲に記載された発明の内容を何ら限定するものではない。また、以下の実施形態に示す構成の全てが、特許請求の範囲に記載された発明の解決手段として必須であるとは限らない。

(ゲームシステムの概略)

図1は、本実施形態の一例に係るゲームシステムの概略図である。

ゲームシステムは、プレイヤーがゲームを行う携帯型端末装置である携帯電話200と、携帯電話200から伝送路を介して送信される配信要求情報(選択情報、操作25情報等を含む。)に基づきゲーム情報を生成し、携帯電話200へ向けゲーム情報を送信するゲーム情報提供システムとして機能するゲーム情報配信装置100とを含

んで構成されている。

20

ここで、ゲーム情報配信装置100と携帯電話200とはネットワーク300を介して接続されている。また、ゲーム情報配信装置100と携帯電話200間の伝送路は、無線の伝送路320と、有線の伝送路310とを含んで構成されている。

5 なお、ネットワーク300内には携帯電話200のための基地局やパケットの分解 組立装置、インターネット等が介在している。また、実際には複数の携帯電話200 がネットワーク300を介してゲーム情報配信装置100と接続されている。

プレイヤーは、携帯電話 2 0 0 を用いてネットワーク 3 0 0 に接続する。携帯電話 2 0 0 は、プレイヤーの操作に基づき生成した配信要求情報をゲーム情報配信装置 1 0 0 へ向け送信する。ゲーム情報配信装置 1 0 0 では配信要求に応じたゲーム情報を生成し、携帯電話 2 0 0 へ向け送信する。

携帯電話200は、ゲーム情報配信装置100からのゲーム情報を受信し、画面に ゲーム画像を表示したり、音声を出力してゲームを実行する。

複数のプレイヤー(複数の人間のプレイヤーまたは人間のプレイヤーとコンピュー 15 タープレイヤーとの組み合わせ)でゲームを行うマルチプレイヤーゲームでは、プレイヤー同士のグルーピング(カップリングともいう。)が行われてグループとなった プレイヤー間でゲーム内容が共有される。

このように、グルーピングによるマルチプレイヤーゲームを行う場合、グループとなったプレイヤーの選択入力が相互に影響し合うことが、ゲームをより面白くするための演出として重要となる。

このような選択入力は、例えば、携帯電話200の画面に表示される複数の選択肢からプレイヤーが、携帯電話200の矢印キー等を用いて1つまたは複数の選択肢を 選択することによって行われる。

マルチプレイヤーゲームでプレイヤーに選択入力を行わせる方式として、選択入力 を行うための選択権がプレイヤー間で順に移動していく方式(個別選択入力方式)と、 選択入力を行うための選択権がほぼ同時に各プレイヤーに与えられる方式(同時選択 入力方式)とがある。

まず、個別選択入力方式について説明し、次に、同時選択入力方式について説明する。

以下、携帯電話 2 0 0 の画面に表示されるゲーム画像の画像遷移について説明する。 本実施の形態では、第 1 のプレイヤーが刑事役としてゲームに参加し、第 2 のプレイヤーが犯人役としてゲームに参加するアドベンチャーゲームを想定して説明する。

図2は、本実施形態の一例に係る刑事側から犯人側に選択権が移動する場合の画像 遷移を示す図である。

5

10

15

25

個別選択入力方式においては、ゲームが始まった状態では、最初の選択権は、刑事役である中村に与えられている。例えば、刑事役のプレイヤーの携帯電話200の画面には、自殺か他殺かという問いかけに対する複数の選択肢(1.他殺だと思う2.自殺だと思う)を提示する画像400が表示される。

一方、刑事役のプレイヤーの携帯電話 200 で画像 400 が表示されている場合、犯人側のプレイヤーの携帯電話 200 には、画像 400 とは異なる画像 406 が表示される。犯人側のプレイヤーは、画像 406 を参照することにより、刑事役のプレイヤーが自殺か他殺の選択を行っていることを判別できる。

画像 400で、刑事役のプレイヤーが「1.他殺だと思う」を選択した場合、刑事役のプレイヤーの携帯電話 200 には画像 401、402等が表示される。画像 401では、他殺に対応した文字列、例えば、「他殺なら事件の見方が 180 度変わってしまいますよ。」が表示される。

20 この場合、犯人側のプレイヤーの携帯電話 2 0 0 には画像 4 0 1、 4 0 2 等と同様 の画像 4 0 7、 4 0 8 等が表示される。

また、画像 400で、刑事役のプレイヤーが「2.6 自殺だと思う」を選択した場合、 刑事役のプレイヤーの携帯電話 200 には画像 403、404等が表示される。画像 403では、自殺に対応した文字列、例えば、「仮に自殺だとしたら。」が表示される。

この場合の犯人側のプレイヤーの携帯電話 2 0 0 に表示される画像 4 0 3 、 4 0 4 等と同様である。

そして、刑事役のプレイヤーの選択に対応した画像が表示された後、犯人側のプレイヤーが選択すべきイベントが発生した場合、選択権が刑事役のプレイヤーから犯人役のプレイヤーに移動する。

また、刑事役のプレイヤーの選択に対応した画像が表示された後の数画像は、画像 405、409のように、刑事役および犯人役の双方に共通の画像が各プレイヤーの 携帯電話200で表示される。

次に、選択権が犯人役のプレイヤーに移動した後の画像遷移について説明する。

図3は、本実施形態の一例に係る犯人側から刑事側に選択権が移動する場合の画像 遷移を示す図である。

10 選択権が犯人役のプレイヤーに移動した状態では、例えば、犯人役のプレイヤーの 携帯電話200の画面には、秘密保持に対する複数の選択肢(1. 秘密を守るために 女を抹殺する2. 女と秘密を共有し続ける)を提示する画像414が表示される。

この場合、刑事側のプレイヤーの携帯電話200には、画像414とは異なる画像410が表示される。

15 そして、画像414で、犯人役のプレイヤーが「1. 秘密を守るために女を抹殺する」を選択した場合、犯人役のプレイヤーの携帯電話200には画像415、416 等が表示される。画像415では、女の抹殺に対応した文字列、例えば、「女を助手席に乗せてホテルを出た。」が表示される。

この場合、刑事役のプレイヤーの携帯電話 2 0 0 には画像 4 1 5、 4 1 6 等と同様 20 の画像 4 1 1、 4 1 2 等が表示される。

一方、画像414で、犯人役のプレイヤーが「2.女と秘密を共有し続ける」を選択した場合、犯人役のプレイヤーの携帯電話200には画像417、418等が表示される。画像417では、女との秘密の共有に対応した文字列、例えば、「(どうするか?) 牛島は悩み続けていた。」が表示される。

25 この場合、刑事役のプレイヤーの携帯電話 2 0 0 には画像 4 1 7、 4 1 8 等と同様 の画像が表示される。

そして、犯人役のプレイヤーの選択に対応した画像が表示された後、刑事側のプレ

イヤーが選択すべきイベントが発生した場合、選択権が犯人役のプレイヤーから刑事 役のプレイヤーに移動する。

また、犯人役のプレイヤーの選択に対応した画像が表示された後の数画像は、画像 413、419のように、刑事役および犯人役の双方に共通の画像が各プレイヤーの 携帯電話 200で表示される。

なお、上述したように、1人のプレイヤーだけに選択権が与えられる場合もあるが、 全プレイヤーに対して同時に選択権が与えられる場合もある。

次に、全プレイヤーに同時に選択権が与えられる同時選択入力方式における画像遷 移について説明する。

10 図4は、本実施形態の一例に係る刑事側と犯人側の両方に選択権がある場合の画像 遷移を示す図である。

ここでは、刑事役のプレイヤーの操作する中村が、犯人役のプレイヤーの操作する 牛島をビルに追い込んだ状況を想定する。

刑事役のプレイヤーの携帯電話 2 0 0 の画面には、犯人を追い詰めるための複数の 15 選択肢 (1. 血の跡を追ってビルへ 2. 出入り口を封鎖する)を提示する画像 4 2 0 が表示される。

一方、犯人役のプレイヤーの携帯電話 200 の画面には、刑事から逃れるための複数の選択肢(1. ここで応戦する 2. ビル外に逃げる)を提示する画像 424 が表示される。

20 ここでは、刑事役のプレイヤーが「1. 血の跡を追ってビルへ」を選択し、犯人役のプレイヤーが「1. ここで応戦する」を選択したものとする。

この場合、刑事役、犯人役ともビルに居ることになるので、刑事役のプレイヤーの 画面には、画像421、422のように、刑事役特有の画像と、画像423のように 犯人役と共通の画像が表示される。

25 また、犯人役のプレイヤーの画面には、画像 4 2 5 、 4 2 6 のように、犯人役特有 の画像と、画像 4 2 7 のように刑事役と共通の画像が表示される。

具体的には、例えば、画像423、427では、「「やっと来たか・・・」壁に寄

りかかるようにして牛島は銃を構えていた。」という文字列が表示される。

また、画像420で刑事役のプレイヤーによって2が選択され、画像424で犯人役のプレイヤーによって2が選択された場合、画像428が表示される。また、刑事役のプレイヤーと犯人役のプレイヤーの選択が異なる場合(例えば、刑事役のプレイヤーが1を選択し、犯人役のプレイヤーが2を選択した場合)も、画像428が表示される。

すなわち、各プレイヤーの選択によって各プレイヤーの携帯電話 2 0 0 に表示される画像の内容や画像遷移が異なってくる。

以上説明してきた図2~図4において、本実施の形態では、ゲーム情報配信装置100が、ゲーム状況に基づき所定のイベントを発生させ、当該イベントに応じて各プレイヤーに選択権を割り当てる。さらに、ゲーム情報配信装置100は、各プレイヤーの選択入力を判定し、選択権の有無、各プレイヤーの選択した選択肢の一致、不一致等に基づき、適切なゲーム情報を生成して各プレイヤーの携帯電話200に配信している。

15 以上のように、各プレイヤーに個別に選択権を与えたり、各プレイヤーに同時に選択権を与えることにより、ゲームのストーリーが他のプレイヤーの選択によって変化する、より現実味のあるマルチプレイヤーゲームをプレイヤーに提供することができる。

次に、これらの機能を実現するためのゲーム情報配信装置 1 0 0 を含むゲームシス 20 テムの機能ブロックについて説明する。

図5は、本実施形態の一例に係るゲームシステムの機能プロック図である。

携帯電話200は、文字入力キー等で構成される操作部210と、操作部210からの操作情報を含む配信要求情報を送信し、ゲーム情報配信装置100からのゲーム情報を受信する送受信部290と、受信したゲーム情報を一時的に記憶する記憶部230と、記憶部230に記憶したゲーム情報に基づき、ゲーム画像をブラウザを用いて整形して液晶画面に表示する表示部220と、当該ゲーム情報に基づきゲーム音を出力する音声出力部222とを含んで構成されている。

25

なお、ここで、ゲーム情報とは、ゲームに関連した情報であり、例えば、ゲームを 実行するためのデータ、プログラム、データとプログラムが一体となったオブジェク ト等を意味する。また、ゲーム情報は、ゲーム画像だけでなくゲーム音声を再生する ための情報を含む。

5 一方、ゲーム情報配信装置100は、携帯電話200からの配信要求情報を受信(取得)し、ゲーム情報を送信(提供)する取得手段および提供手段として機能する送受信部190と、受信した配信要求情報に基づき、どの携帯電話200が送信したかを識別し、受信した配信要求情報に基づき、ゲーム情報を生成する情報生成手段として機能するゲーム情報生成部111とを含んで構成されている。なお、送受信部190は、提供機能と取得機能の両方を有するが、送受信部190を提供手段と取得手段とに分けてもよい。

また、ゲーム情報生成部111は、携帯電話200で画像を表示するための画像情報を生成する画像生成部113と、携帯電話200で音を出力するための音情報を生成する音声生成部114とを含んで構成されている。

- 15 また、ゲーム情報配信装置100は、携帯電話200から送信される要求情報に基づき、要求を判定する判定部115と、電子メールを生成するメール生成部117と、タイマー部119とを含んで構成されている。また、判定部115は、タイマー部119の値に基づき、所定の時間内に携帯電話200から応答がなかった場合に、応答なしと判定し、所定の処理を行う。
- 20 なお、画像情報、音情報および電子メールはゲーム情報の一種である。また、画像 生成部113、音声生成部114およびメール生成部117は、所定の記憶領域を有 する記憶部120に記憶されたユーザーデータ121、パートナーデータ122およ びゲームデータ123を適宜参照してゲーム情報を生成する。

また、ゲーム情報生成部 1 1 1 、判定部 1 1 5 およびメール生成部 1 1 7 は、処理 25 部 1 1 0 に含まれ、その機能は例えば C P U 等により実現される。さらに、詳細には、 画像生成部 1 1 3 は、 C G I (Common Gateway Interface) を用いたソフトウェアに より動的に画像情報を生成するように構成されている。

また、記憶部120は例えばRAM等により実現され、送受信部190は例えばPAD (パケット分解組立)機能を有する通信装置等により実現される。

なお、ゲーム情報配信装置100には、情報記憶媒体180が接続され、情報記憶 媒体180からプログラムを読み取ることによりその機能をコンピュータに実現さ せるように構成することも可能である。

5

ここで、上記プログラムとしては、例えば、ゲーム情報生成部111を実現する場合には、ゲーム情報を生成する情報生成手段と、生成された前記ゲーム情報を携帯電話200に提供する提供手段とをコンピュータに実現させるためのプログラムが該当する。

10 また、情報記録媒体180に記憶されるプログラムは、搬送波に具現化される(embodied)ものであってもよい。すなわち、ゲーム情報配信装置100は、情報記憶媒体180からではなく、例えば、ネットワークを介して所定のホスト端末等からプログラムを読み取って上述した種々の機能を実現することも可能である。

なお、情報記憶媒体180としては、例えば、CD-ROM、DVD-ROM、I Cカード、ROM、RAM、メモリカード、ハードディスク等のレーザーや磁気等を 用いた記憶媒体を適用できる。また、情報記憶媒体180からの情報(プログラム) 読み取り方式は、接触式でも非接触式でもよい。

次に、上述したユーザーデータ121のデータ構造について説明する。

図 6 は、本実施形態の一例に係るユーザーデータ 1 2 1 のデータ構造を示す模式図 20 である。

ユーザーデータ121は、ユーザーの個人情報を管理するためのデータである。ユーザーデータ121のデータ項目としては、例えば、ユーザー識別情報である「ユーザーID」、「ユーザー名」、「メールアドレス」、「地域」等が該当する。

ゲーム情報生成部111は、ユーザーデータ121を参照することにより、例えば、 25 「ユーザーID」が「0000123」のユーザーは、「ユーザー名」が「中村太郎」で、「メールアドレス」が「aa@aa.co.jp」で、所属する「地域」が「東京」であること等を把握することができる。 次に、上述したパートナーデータ122のデータ構造について説明する。

図7は、本実施形態の一例に係るパートナーデータ122のデータ構造を示す模式 図である。

パートナーデータ122は、関連付けられたユーザーを把握するとともに、各ユーザーのゲーム状況を把握するためのデータである。パートナーデータ122のデータ項目としては、例えば、「ユーザーID」、「ユーザー名」、「役割」、「選択権フラグ」、「応答済みフラグ」、「選択」、「持ち点」等が該当する。

ここで、「ユーザー名」は、設定画像でユーザーによって入力されたゲームのキャラクター等の名前である。また、「役割」は、「刑事」等の設定画像でユーザーによって選択されたゲームのキャラクター等の役割である。

10

25

また、「選択権フラグ」は、現時点での各プレイヤーの選択権の有無を示し、「応 答済みフラグ」は、現時点での各プレイヤーの応答有無を示す。

また、「選択」は、各プレイヤーの選択した選択肢の番号を示し、持ち点は、現時 点での各プレイヤーのゲームにおける持ち点を示す。

15 なお、パートナーデータ122の「ユーザーID」は、ユーザーデータ121の「ユ ーザーID」と関連付けられており、「ユーザーID」をキーとして、ユーザーデー タ121およびパートナーデータ122の検索等が行えるようになっている。

次に、図2~図4を用いて説明したゲーム進行からエンディングまでのゲーム情報 配信装置100の各部の動作について、フローチャートを用いて説明する。

20 図8は、本実施形態の一例に係るエンディング時の手順を示すフローチャートである。

まず、ゲーム情報生成部111は、ゲーム状況に基づき、必要に応じて上述した自殺と他殺の選択等の所定のイベントを発生させるようにゲーム情報を生成し、送受信部190は、当該ゲーム情報を携帯電話200に送信する。携帯電話200では、当該ゲーム情報に基づき、ゲーム画像の表示、ゲーム音声の出力が行われ、携帯電話200でゲームが進行する(ステップS2)。

これにより、各プレイヤーの携帯電話200は、図2~図4に示す各画像を所定の

画像遷移で表示する。

25

当該ゲームの進行において、エンディングイベントが発生していない場合(ステップS4)、判定部115は、各プレイヤーに対して選択権を割り当てる。そして、プレイヤーの選択に基づいてゲームが進行する。

5 判定部 1 1 5 は、ゲームの進行状況に基づき、例えば、刑事役のプレイヤーおよび 犯人役のプレイヤーの少なくとも一方に選択権を割り当てるために選択権の決定を 行う(ステップS6)。

より具体的には、判定部115は、選択権のあるプレイヤーのパートナーデータ1 22の「選択権フラグ」を「ON」にし、選択権のないプレイヤーの「選択権フラグ」 を「OFF」にする。このようにすることにより、判定部115は、現在どのプレイ ヤーに選択権があるか容易に判別することができる。

選択権が決定されると、ゲーム情報生成部111は、選択入力用のゲーム情報を生成し、送受信部190は、当該選択入力用のゲーム情報を携帯電話200に配信する(ステップS8)。

15 そして、ゲーム情報配信装置 1 0 0 は、携帯電話 2 0 0 からプレイヤーの応答があるまで待つことになる(ステップ S 1 0)。

また、判定部 1 1 5 は、送受信部 1 9 0 によって選択用のゲーム情報が携帯電話 2 0 0 に配信されると、タイマー部 1 1 9 の値を読み取り、記憶部 1 2 0 にその値を配信日時として記憶する。

20 判定部 1 1 5 は、記憶された配信日時からの経過時間に基づき、携帯電話 2 0 0 からの応答待ち状態から所定時間内にプレイヤーの応答があるかどうかを判定する(ステップ S 1 2)。

応答があった場合、判定部115は、パートナーデータ122の「選択」に応答の

あったプレイヤーの選択した番号を入力する。

また、すべての応答があった場合、判定部 1 1 5 は、所定の基準に基づき、ゲームストーリー等の分岐を決定する (ステップ S 1 8)。

ここで、所定の基準としては、例えば、選択入力の先後(例えば、早い者を優先、 遅い者を優先)、選択入力時間(例えば、時間の少ない者を優先)、選択入力時刻(例 えば、朝に選択入力した者を優先)、ランダム、くじ、ゲームでの得点状況(例えば、 高得点の者を優先)、ゲームの進行状況、前記プレイヤーの所属する地域等が該当す る。

これによれば、上記の少なくとも1つの基準に基づき、判定を行うことにより、ゲ 10 ームにおいて種々の演出を行うことができる。

例えば、第1のプレイヤーの所属する地域が大阪で、第2のプレイヤーが所属する 地域が東京の場合、大阪弁での選択肢の提示に対しては、第1のプレイヤーの選択を 優先し、東京弁での選択肢の提示に対しては、第2のプレイヤーの選択を優先する、 といった演出が可能である。

15 また、例えば、選択入力時刻を基準として採用する場合、ゲームにおいて、プレイヤーの操作するキャラクターがパン屋の娘と会話してゲームのヒントを得る状況において、夜にパン屋にアクセスしてきたプレイヤーに対しては、「既に眠っています。」といったメッセージを表示して当該プレイヤーの選択を採用せず、朝にパン屋にアクセスしてきたプレイヤーに対しては、「いらっしゃいませ。」といったメッセージを表示して当該プレイヤーの選択を採用する、といったことが可能となる。すなわち、選択入力時刻を基準として選択を採用するプレイヤーを決定することができる。さらに、例えば、ミニゲームでのゲーム成果に基づいて採用する選択を決定してもよい。

なお、すべての応答がない場合には、応答待ち(ステップS10)の状態が継続さ 25 れる。

ゲーム情報生成部 1 1 1 は、判定部 1 1 5 による決定に基づき、応答出力用のゲーム情報を生成する。

より具体的には、画像生成部 1 1 3 は、当該決定に基づき、分岐に沿った画像情報を生成し、音声生成部 1 1 4 は、当該決定に基づき、分岐に沿った音声情報を生成する。

送受信部190は、当該画像情報および音声情報を含むゲーム情報を携帯電話20 5 0に配信する。

以上の手順によってエンディングイベントが発生するまでの間、選択権決定(ステップS6)~ゲーム進行(ステップS2)の処理が繰り返し行われる。

なお、プレイヤーから時間内に応答がなかった場合、判定部 1 1 5 は、当該プレイヤーの選択肢を自動的に決定し、ゲーム情報生成部 1 1 1 は、当該決定に基づき、ゲーム情報を生成する。

10

25

すなわち、判定部 1 1 5 は、1 人のプレイヤーが所定時間を過ぎても応答しない場合には、応答しないプレイヤーの選択を自動的に決定する。これにより、他のプレイヤーが待ち続ける事態を防止できるため、ゲームに参加している複数のプレイヤーは、ゲームをスムーズに進行させることができる。

15 以上のように、本実施の形態によれば、あるプレイヤーの選択入力が、他のプレイヤーのゲームストーリーの展開を決定することになるため、従来の他人の選択が自分のゲームストーリーの展開に影響を及ぼさないゲームと比べ、プレイヤーは、より現実味のあるゲーム演出効果の高いゲームを楽しむことができる。

また、ゲーム情報生成部111によって、ゲーム状況に基づき、第1および第2の 20 プレイヤーに対する選択入力用イベントを発生させることにより、ゲーム情報の提供 側であるゲーム情報配信装置100で、どのプレイヤーに選択権を与えるか制御する ことができる。

これにより、例えば、第1のプレイヤー、第2のプレイヤー、第3のプレイヤー、第1のプレイヤーといった単純な選択権の移動だけでなく、第1のプレイヤー、第3のプレイヤー、第3のプレイヤーといった複雑な選択権の移動も行うことができる。

したがって、ゲーム展開をより面白いものにすることができ、プレイヤーのゲーム

に対する満足感を高めることができる。

また、プレイヤーの選択入力によるゲームストーリーの分岐等と併せてプレイヤー のゲームパラメータを変化させてもよい。

なお、ここで、ゲームパラメータとしては、例えば、相性度、得点、コインの枚数、 キャラクターの生命力、攻撃力および守備力等が該当する。

例えば、判定部 1 1 5 は、プレイヤーである「中村」がゲームでの選択要求に対して適切な選択を行った場合、パートナーデータ 1 2 2 の「持ち点」を + 1 する。

このような場合、持ち点等のゲームパラメータに基づいてストーリーの分岐方向を 決定してもよい。

10 以上、本発明を適用した好適な実施の形態について説明してきたが本発明の適用は上述した実施例に限定されない。

(個人情報の登録)

5

20

図9は、本実施形態の一例に係る他のゲームシステムの概略図である。

本ゲームシステムは、携帯型端末装置である携帯電話200と、携帯電話200か 5伝送路を介して送信される配信要求情報に基づきゲーム情報を生成し、携帯電話2 00へ向けゲーム情報を送信する情報提供システムとして機能するゲーム情報配信 装置100とを含んで構成されている。

ここで、ゲーム情報配信装置100と携帯電話200とは移動体通信網510を介して接続されている。また、ゲーム情報配信装置100と撮像装置700とがインターネット500を介して接続されている。なお、携帯電話200も移動体通信網510を介してインターネット500と接続されている。

また、撮像装置 7 0 0 は、いわゆるゲームセンター等のゲーム施設に配置されるものである。次に、このゲームシステムの機能プロックについて説明する。

撮像装置700は、ユーザーが操作する操作パネル等の操作部730と、操作に基 25 づき、ユーザーを撮像し、撮像画像を生成するCCDカメラ等の撮像部710とを含 んで構成されている。

また、撮像装置700は、一般の処理装置に用いられるユーザーの操作と記憶部に

記憶されたデータに基づき、表示を行う表示部720とを含んで構成されている。

なお、撮像装置700は、ゲーム情報配信装置100との通信を行うため、送受信 手段を含んで構成されている。

なお、ゲーム情報配信装置100や携帯電話200の構成は上述したものとほぼ同 5 様である。撮像情報の転送制御等は判定部115によって行われる。

携帯電話200のユーザーは、撮像装置700のあるゲーム施設に行き、操作部730を操作して撮像部710によって撮像を行う。撮像部710は、撮像データを、撮像装置700内の記憶部に転送し、表示部720は撮像画像を表示する。そして、ユーザーは、当該撮像画像を自分のユーザーデータ121の一部として利用することを操作部730を用いて決定する。なお、ユーザーは、自分の所属する地域やメールアドレス等の個人情報も必要に応じて操作部730を用いて入力する。撮像装置700が送受信部は、入力された撮像情報を含む個人情報を、ゲーム情報配信装置100へ向け送信する。

10

20

また、ゲーム情報配信装置100は、当該撮像情報を送受信部190によって受信 15 する。ゲーム情報配信装置100は、受信された撮像情報をユーザーデータ121の 一部として当該ユーザーと関連付けて記憶する。

例えば、ゲーム情報配信装置100は、第2のプレイヤーに対して電子メールを送信する場合、画像生成部113によってユーザーデータ121に記憶された第1のプレイヤーの撮像情報を含む電子メールを生成する。第2のプレイヤーは、当該電子メールを受信することにより、第1のプレイヤーの容姿を確認することができる。

また、ゲーム情報配信装置100は、ユーザーデータ121に各プレイヤーの撮像情報を記憶することにより、各プレイヤーをグルーピングしてゲームを行う場合に、各プレイヤーの顔写真等を反映させたキャラクターをゲームに登場させることも可能である。

25 さらに、図9に示すように、撮像装置700での撮像画像等の個人情報を印刷出力 する出力部810を有する業務用ゲーム装置800を設けてもよい。そして、ゲーム 情報配信装置100からゲーム情報を業務用ゲーム装置800に配信することによ り、プレイヤーに業務用ゲーム装置800で上述したマルチプレイヤーゲームを行わせるようにしてもよい。

これによれば、プレイヤーは、例えば、ゲーム施設において、コインの投入や、あらかじめ購入したゲーム用カードを用いて、各プレイヤーの選択が相互に影響し合うマルチプレイヤーゲームを楽しむことができる。

また、これによれば、プレイヤーは、自分やパートナーの顔写真や、プレイヤーの プロフィールを印刷出力することができる。これにより、各プレイヤー間に親近感や 連帯感が生まれ、マルチプレイヤーゲームをより一層楽しむことができる。

なお、図9に示す形態以外にも各種の変形が可能である。

の様子をリアルタイムに観察できるようになっている。

5

20

10 例えば、離れた位置にいるプレイヤー同士がお互いにCCDカメラによって撮像される他のプレイヤーの顔を見ながらゲームを行う形態に対しても本発明を適用できる。より具体的には、例えば、CCDカメラと、液晶画面と、操作部とを含んで構成されるゲーム用の端末装置が複数のゲーム施設内に配置されており、各ゲーム施設同士が光ファイバーで接続され、ゲーム施設内の端末装置もLANで接続されているものとする。また、各プレイヤーは、端末装置を操作して自分の名前等をゲーム情報配信装置100の記憶部120にあるユーザーデータ121に登録しておく。

このような場合、各プレイヤーは、他のプレイヤーの個人情報を参照することが許可されている場合、ユーザーデータ121に基づきゲーム情報生成部111によって生成されるゲーム情報によって他のプレイヤーの名前等の個人情報を確認できる。また、各プレイヤーは、各端末装置に設けられたCCDカメラによって他のプレイヤー

このようなゲーム環境においてマルチプレイヤーゲームを行う場合にも、本発明は 有効である。

なお、以上のようなプレイヤーの名前等の個人情報は、ゲームのエンディング時に 25 公開するようにしてもよい。

例えば、恋愛シミュレーションゲームにおいて、第1のプレイヤーと第2のプレイヤーとが意気投合してお互いの操作するキャラクターがゲームのエンディング時に

結婚している場合に、第1および第2のプレイヤーの個人情報をお互いに公開するようにすれば、気の合わない人に対して個人情報を公開せずに済む。

(その他の変形例)

また、本発明の適用の変形としては、個人情報の公開以外にも種々の変形が可能で 5 ある。

例えば、各プレイヤーへのゲーム情報や、携帯電話 2 0 0 等の端末装置からの要求 情報としては、電子メールや、画像情報以外にも音声情報等を用いてもよい。

また、例えば、プレイヤーによる選択入力としては、上述した選択肢の選択以外にも、文字列の入力や、キー入力、さらには、これらの組み合わせも該当する。

- 10 例えば、アイテムの選択、セリフの入力、キャラクターの行動の選択等をプレイヤーが行うことにより、ゲームのストーリー展開等の応答出力が異なったものになる。したがって、特に、多人数で繰り返しゲームを行う場合、1人の1つの選択入力が前回と異なれば、ゲームのストーリーは前回と異なるものになるため、プレイヤーは、ゲームに飽きずに長期にわたってゲームを楽しむことができる。
- 15 また、上述したマルチストーリー型のマルチプレイヤー方式のアドベンチャーゲーム以外にも、第1のプレイヤーの選択が第2のプレイヤーのゲーム内容に影響を及ぼすゲームであって、かつ、マルチストーリー型またはマルチエンディング型のゲーム(シミュレーションゲーム、アドベンチャーゲーム、ロールプレイングゲーム、相性占い等)であれば、特に、本発明は有効である。
- 20 なお、本発明を有効に適用できるマルチプレイヤーゲームは、複数の人間のプレイヤーで行うゲームだけでなく、人間のプレイヤーとコンピュータのプレイヤーとで行うゲームも該当する。

また、ゲーム情報の提供手段として送受信部190に情報を送信させる手段等を用いてもよく、配信要求情報の取得手段として携帯電話200にエージェントを配信して当該エージェントに携帯電話200に記憶されている配信要求情報を取得させる手段等を用いてもよい。

さらに、ゲーム情報の提供の手法としては、上述したように、伝送路を介して携帯

電話200に間接的にゲーム情報を提供してもよく、ゲーム情報の提供装置に携帯電話200を接続して直接的にゲーム情報を提供してもよい。

また、ゲーム情報配信装置 100の各機能を複数の装置に分散して処理を行うことも可能であり、図9に示す撮像装置 700とゲーム情報配信装置 100とを一体化して処理を行うことも可能である。

5

また、撮像画像は、撮像装置 7 0 0 によって撮像される画像以外にも、写真をスキャナーで読み取って取得される撮像画像、カメラのフィルムをフィルムスキャナーで読み取って取得される撮像画像、デジタルカメラによる撮像画像、業務用の画像表示端末に内蔵された C C D カメラによる撮像画像等であってもよい。

10 また、例えば、上述した実施例では、携帯型端末装置として、携帯電話200を適用した例について説明したが、携帯電話200以外にも携帯型の電話機として、例えば、PHS、衛星通信電話、ページャ等を適用することが可能である。また、携帯型の電話機以外にも、例えば、携帯型のPCや、携帯情報端末、通信機能を有する携帯型のゲーム装置等の携帯型端末装置を適用することも可能である。

15 さらに、携帯型端末装置以外にも、業務用ゲーム装置800や、家庭用ゲーム装置、 PC等の各種の端末装置を適用することも可能である。

また、ゲーム情報配信装置100のメール生成部117を用いて、あるプレイヤーの選択入力が終了したことを他のプレイヤーに電子メールで通知するようにしてもよい。

20 例えば、同時選択方式で100人程度のプレイヤーに選択権がある場合、すべてのプレイヤーの選択が終了するまでにはある程度時間がかかる。このような場合、メール生成部117を用いて選択権のあるすべてのプレイヤーの選択が終了した場合に、すべてのプレイヤーに選択終了の通知を電子メールで行うようにすれば、各プレイヤーは、常時ゲームネットワークに接続しておく必要はないため、接続必要を抑え、時25 間を有効に使うことができる。

なお、このような処理の実現方式としては、例えば、以下の方式を採用できる。メール生成部117は、ユーザーデータ121の「メールアドレス」を参照して電子メ

ールを生成し、送受信部 190を用いて当該電子メールをメールサーバーに伝送する。 そして、プレイヤーは、当該メールサーバーからメール生成部 117によって生成された電子メールを取得する。

請求の範囲

- 1. 所定の端末装置において、プレイヤーの選択入力に基づきストーリーが変化するマルチプレイヤーゲームを行わせるためのゲーム情報を生成する情報生成手段と、
- 5 生成された前記ゲーム情報を前記端末装置に提供する提供手段と、 前記端末装置からプレイヤーの選択入力情報を取得する取得手段と、 を含み、

前記マルチプレイヤーゲームは、各プレイヤーによる個別選択入力型のゲームであって、かつ、選択入力に応じて異なる応答出力のなされるゲームであって、

10 前記情報生成手段は、

ゲームにおいて第1のプレイヤーに対する選択入力用イベントが発生した場合に、 前記第1のプレイヤーに選択入力を促す第1の選択入力用のゲーム情報を生成し、 前記取得手段によって取得される前記第1のプレイヤーの選択入力情報に基づき、 第1の応答出力用のゲーム情報を生成し、

15 ゲームにおいて第2のプレイヤーに対する選択入力用イベントが発生した場合に、 前記第2のプレイヤーに選択入力を促す第2の選択入力用のゲーム情報を生成し、 前記取得手段によって取得される前記第2のプレイヤーの選択入力情報に基づき、 第2の応答出力用のゲーム情報を生成し、

前記提供手段は、

20 前記第1の選択入力用のゲーム情報を前記第1のプレイヤーの操作する端末装置に提供し、

前記第2の選択入力用のゲーム情報を前記第2のプレイヤーの操作する端末装置 に提供し、

前記第1および第2の応答出力用のゲーム情報を、前記第1および第2のプレイヤ 25 一の操作する端末装置に提供することを特徴とするマルチプレイヤーゲーム用の情 報提供システム。 2. 請求項1において、

前記情報生成手段は、ゲーム状況に基づき、前記第1および第2のプレイヤーに対 する選択入力用イベントを発生させることを特徴とする情報提供システム。

- 3. 請求項1において、
- 5 前記取得手段によって前記第1または第2のプレイヤーの選択入力情報が取得された場合、選択入力が行われたことを示す通知情報を電子メール形式で生成するメール生成手段を含み、

前記提供手段は、生成された前記通知情報を電子メールとして前記第2または第1 のプレイヤーの操作する端末装置に提供することを特徴とする情報提供システム。

10 4. 請求項1において、

前記取得手段は、前記プレイヤーの識別情報および前記プレイヤーの撮像画像を含む個人情報を、入力手段および撮像手段を有する個人情報取得装置から取得し、

前記情報生成手段は、取得された個人情報に基づき、前記ゲーム情報を生成することを特徴とする情報提供システム。

15 5. 所定の端末装置において、プレイヤーの選択入力に基づきマルチプレイヤーゲームを行わせるためのゲーム情報を生成する情報生成手段と、

生成された前記ゲーム情報を前記端末装置に提供する提供手段と、 前記端末装置からプレイヤーの選択入力情報を取得する取得手段と、 を含み、

20 前記マルチプレイヤーゲームは、各プレイヤーによる同時選択入力型のゲームであって、かつ、選択入力に応じて異なる応答出力のなされるゲームであって、

前記情報生成手段は、

ゲームにおいて所定の選択入力用イベントが発生した場合に、第1および第2のプレイヤーに選択入力を促す選択入力用のゲーム情報を生成し、

25 前記取得手段によって取得される前記第1および第2のプレイヤーの選択入力情報に基づき、応答出力用のゲーム情報を生成し、

前記提供手段は、

前記選択入力用のゲーム情報および前記応答出力用のゲーム情報を前記第1および第2のプレイヤーの操作する端末装置に提供することを特徴とするマルチプレイヤーゲーム用の情報提供システム。

6. 請求項5において、

5 前記取得手段によって所定の時間内に前記選択入力情報が取得できない場合に、当 該選択入力情報を取得できないプレイヤーの選択入力を自動的に決定する判定手段 を含み、

前記情報生成手段は、当該判定手段によって決定された選択入力情報に基づき、前記が一ム情報を生成することを特徴とする情報提供システム。

10 7. 請求項6において、

前記判定手段は、選択入力の先後、選択入力時間、選択入力時刻、ランダム、くじ、 ゲームでの得点状況、ゲームの進行状況、前記プレイヤーの所属する地域、のうちの いずれかに基づき、前記第1および第2のプレイヤーの選択入力に対して少なくとも 1つの選択入力を決定することを特徴とする情報提供システム。

15 8. 所定の端末装置において、プレイヤーの選択入力に基づきストーリーが変化する マルチプレイヤーゲームを行わせるためのゲーム情報を提供するためのプログラム であり、情報記憶媒体または搬送波に具現化されるプログラムであって、

前記ゲーム情報を生成する情報生成手段と、

生成された前記ゲーム情報を前記端末装置に提供する提供手段と、

20 前記端末装置からプレイヤーの選択入力情報を取得する取得手段と、

をコンピュータに実現させ、

前記マルチプレイヤーゲームは、各プレイヤーによる個別選択入力型のゲームであって、かつ、選択入力に応じて異なる応答出力のなされるゲームであって、

前記情報生成手段は、

25 ゲームにおいて第1のプレイヤーに対する選択入力用イベントが発生した場合に、 前記第1のプレイヤーに選択入力を促す第1の選択入力用のゲーム情報を生成し、

前記取得手段によって取得される前記第1のプレイヤーの選択入力情報に基づき、

第1の応答出力用のゲーム情報を生成し、

ゲームにおいて第2のプレイヤーに対する選択入力用イベントが発生した場合に、 前記第2のプレイヤーに選択入力を促す第2の選択入力用のゲーム情報を生成し、

前記取得手段によって取得される前記第2のプレイヤーの選択入力情報に基づき、

5 第2の応答出力用のゲーム情報を生成し、

前記提供手段は、

前記第1の選択入力用のゲーム情報を前記第1のプレイヤーの操作する端末装置 に提供し、

前記第2の選択入力用のゲーム情報を前記第2のプレイヤーの操作する端末装置 10 に提供し、

前記第1および第2の応答出力用のゲーム情報を、前記第1および第2のプレイヤーの操作する端末装置に提供することを特徴とするマルチプレイヤーゲーム用のプログラム。

- 9. 請求項8において、
- 15 前記情報生成手段は、ゲーム状況に基づき、前記第1および第2のプレイヤーに対 する選択入力用イベントを発生させることを特徴とするプログラム。
 - 10.請求項8において、

20

25

前記取得手段によって前記第1または第2のプレイヤーの選択入力情報が取得された場合、選択入力が行われたことを示す通知情報を電子メール形式で生成するメール生成手段をコンピュータに実現させ、

前記提供手段は、生成された前記通知情報を電子メールとして前記第2または第1 のプレイヤーの操作する端末装置に提供することを特徴とするプログラム。

11. 請求項8において、

前記取得手段は、前記プレイヤーの識別情報および前記プレイヤーの撮像画像を含む個人情報を、入力手段および撮像手段を有する個人情報取得装置から取得し、

前記情報生成手段は、取得された個人情報に基づき、前記ゲーム情報を生成することを特徴とするプログラム。

12. 所定の端末装置において、プレイヤーの選択入力に基づきマルチプレイヤーゲームを行わせるためのゲーム情報を提供するためのプログラムであり、情報記憶媒体または搬送波に具現化されるプログラムであって、

前記ゲーム情報を生成する情報生成手段と、

5 生成された前記ゲーム情報を前記端末装置に提供する提供手段と、

前記端末装置からプレイヤーの選択入力情報を取得する取得手段と、

をコンピュータに実現させ、

前記マルチプレイヤーゲームは、各プレイヤーによる同時選択入力型のゲームであって、かつ、選択入力に応じて異なる応答出力のなされるゲームであって、

10 前記情報生成手段は、

ゲームにおいて所定の選択入力用イベントが発生した場合に、第1および第2のプレイヤーに選択入力を促す選択入力用のゲーム情報を生成し、

前記取得手段によって取得される前記第1および第2のプレイヤーの選択入力情報に基づき、応答出力用のゲーム情報を生成し、

15 前記提供手段は、

前記選択入力用のゲーム情報および前記応答出力用のゲーム情報を前記第1および第2のプレイヤーの操作する端末装置に提供することを特徴とするマルチプレイヤーゲーム用のプログラム。

13.請求項12において、

20 前記取得手段によって所定の時間内に前記選択入力情報が取得できない場合に、当 該選択入力情報を取得できないプレイヤーの選択入力を自動的に決定する判定手段 をコンピュータに実現させ、

前記情報生成手段は、当該判定手段によって決定された選択入力情報に基づき、前記が一ム情報を生成することを特徴とするプログラム。

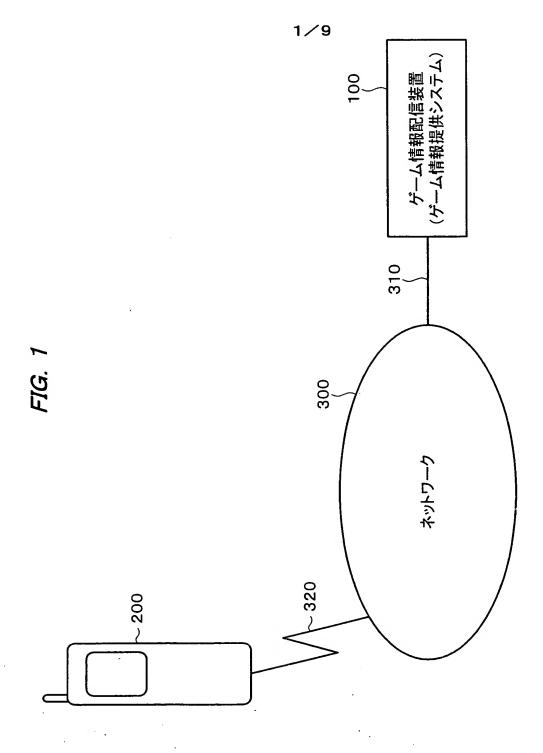
25 14. 請求項13において、

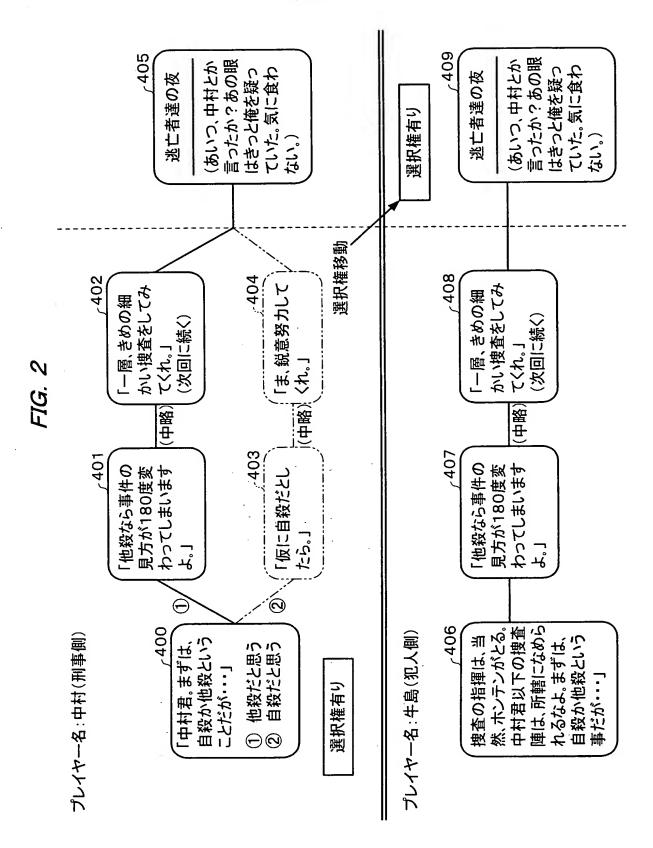
前記判定手段は、選択入力の先後、選択入力時間、選択入力時刻、ランダム、くじ、ゲームでの得点状況、ゲームの進行状況、前記プレイヤーの所属する地域、のうちの

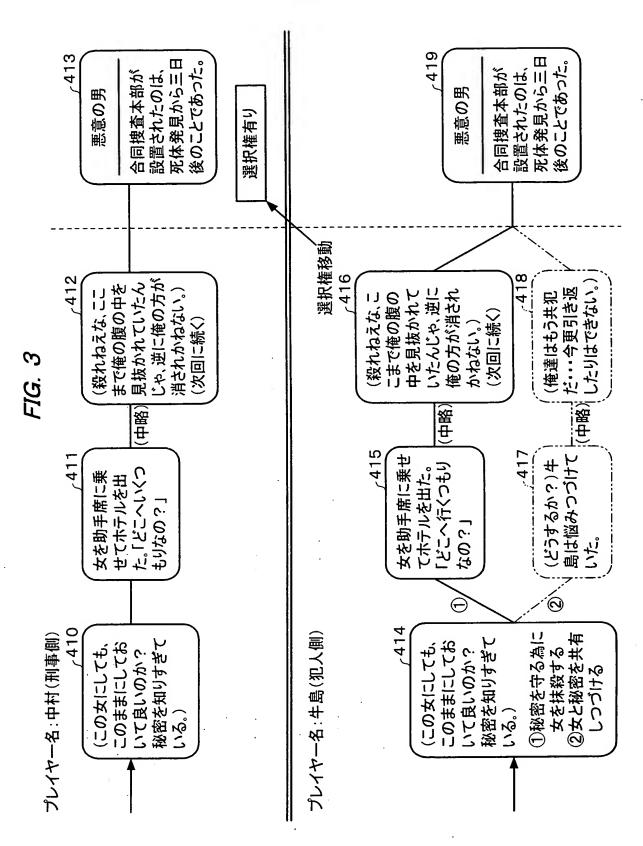
いずれかに基づき、前記第1および第2のプレイヤーの選択入力に対して少なくとも 1つの選択入力を決定することを特徴とするプログラム。

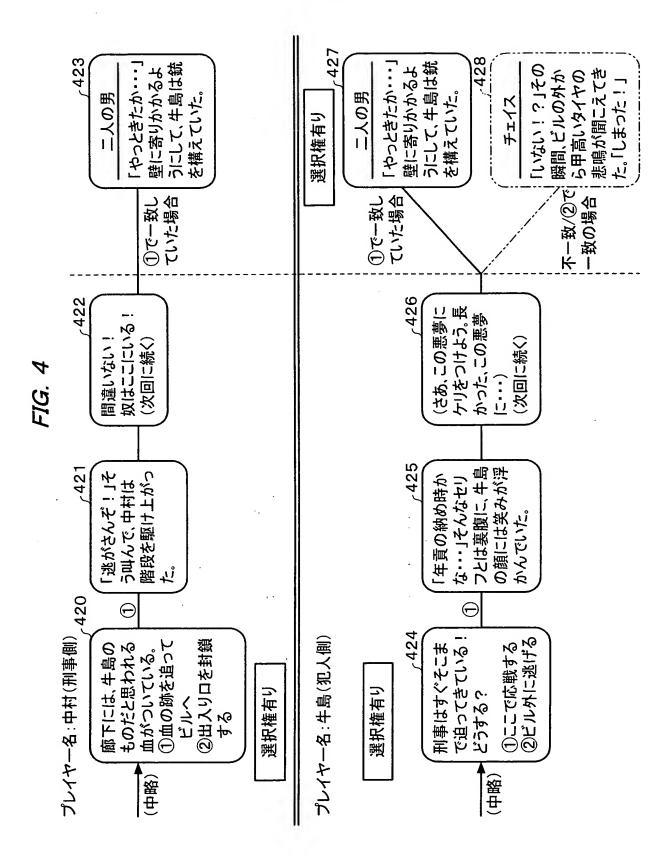
要 約 書

プレイヤーの選択入力に基づくゲーム演出効果を高めることのできるマルチプレイヤーゲーム用の情報提供システムおよびプログラムを提供するために、ゲーム情報を生成するゲーム情報生成部(111)と、生成されたゲーム情報を携帯電話(200)に提供し、プレイヤーの選択入力情報を取得する送受信部(190)とを設け、ゲーム情報生成部(111)を用いて、第1および第2のプレイヤーに選択入力を促す選択入力用のゲーム情報を生成するとともに、第1および第2のプレイヤーの選択入力情報に基づき、応答出力用のゲーム情報を生成し、送受信部(190)を用いて、選択入力用のゲーム情報および応答出力用のゲーム情報を第1および第2のプレイヤーの操作する携帯電話(200)に提供する。









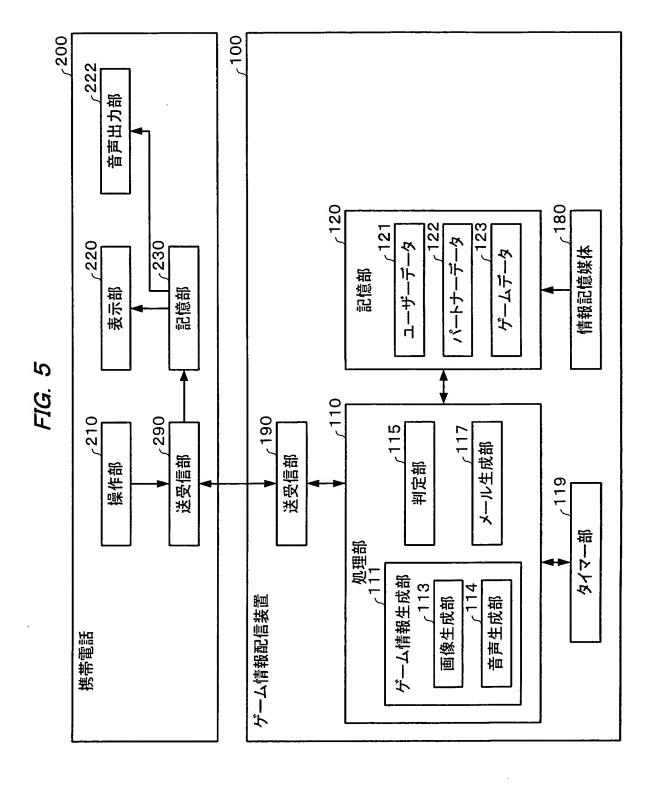


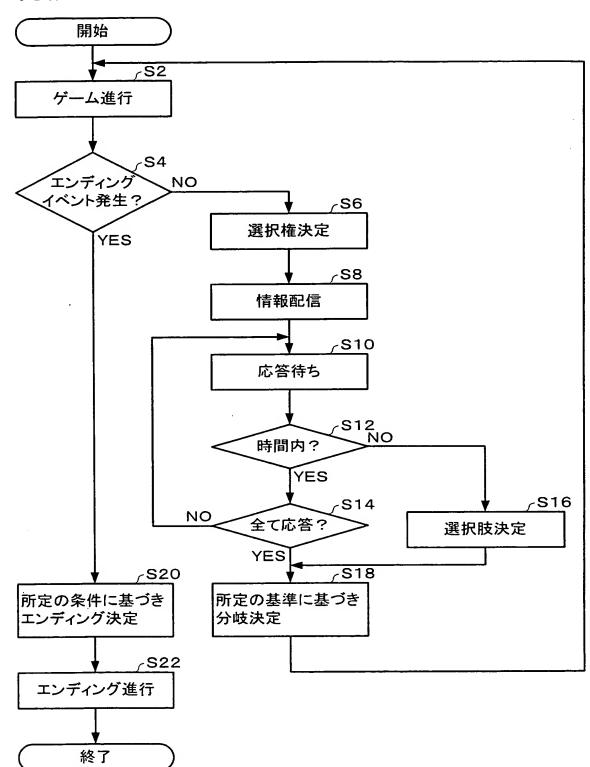
FIG. 6

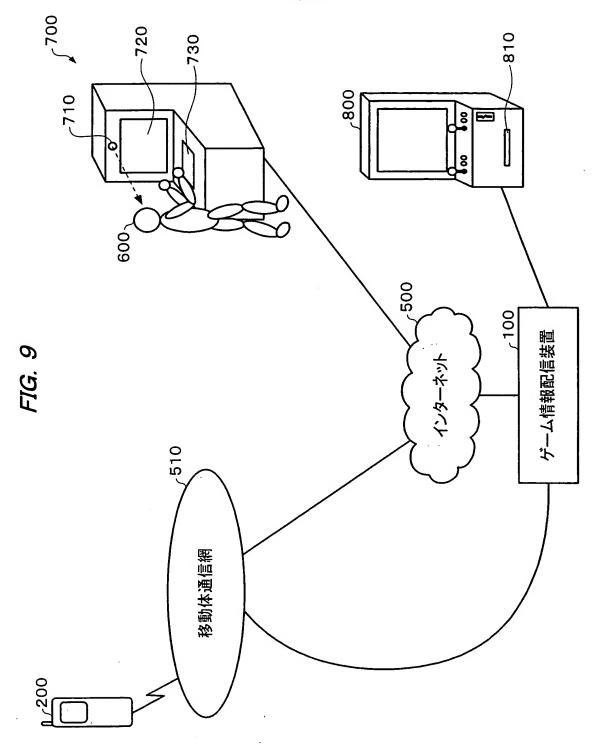
ſ				
1717	•	• •	•••	•••
	地域	東京	相卧	•••
	メールアドレス	aa@aa.co.jp	bb@aa.co.jp	•••
	ユーザー名	中村太郎	牛島次郎	
	n—#—ιD	00000123	00000169	• • •

1	\
S	j
Ĺ	L

,122	•••	•••	•••
	持ち点	3	0
	選択	ļ	0
	応答済みフラグ	NO	JJO
	選択権フラグ	NO	NO
	役割	軍軍	犯人
	3-4-七	中村	牛島
	ı—Ψ—ID	00000123	00000169

FIG. 8





特許協力条約

PCT

REC'D 12 OCT 2001 WIPO PCT

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

田願人又は代埋人 の書類記号 NMPC1579			参照すること。
国際出願番号 PCT/JP01/05839	国際出願日 (日.月.年) 05.07.	0 1	優先日 (日.月.年) 19.07.00
出願人(氏名又は名称) 田口 政実			
Γ			
国際調査機関が作成したこの国際調査 この写しは国際事務局にも送付される		(РСТ18条)の規定に従い出願人に送付する。
この国際調査報告は、全部で3	ページである。		
この調査報告に引用された先行	支術文献の写しも添付されて	いる。	
1. 国際調査報告の基礎 a. 言語は、下記に示す場合を除り この国際調査機関に提出さ			
b. この国際出願は、ヌクレオチ この国際出願に含まれる書		おり、次の配	列表に基づき国際調査を行った。
□ この国際出願と共に提出さ	れたフレキシブルディスクし	こよる配列表	
□ 出願後に、この国際調査機	関に提出された書面による	記列表	
□ 出願後に、この国際調査機	関に提出されたフレキシブル	レディスクに、	よる配列表
□ 出願後に提出した書面によ 書の提出があった。	る配列表が出願時における	国際出願の開え	示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述
□ 書面による配列表に記載し 書の提出があった。	た配列とフレキシブルディン	スクによる配	列表に記録した配列が同一である旨の陳述
2. 請求の範囲の一部の調査	ができない(第I欄参照)。		
3.	ハる(第Ⅱ欄参照)。		
4. 発明の名称は 🗓 出	頭人が提出したものを承認す	⁻ る。	
	こ示すように国際調査機関が	作成した。	
_	·		
5. 要約は 🗓 出	願人が提出したものを承認す	-る。	•
国		賃人は、この国	547条(PCT規則38.2(b))の規定により 国際調査報告の発送の日から1カ月以内にこ :る。
6. 要約書とともに公表される図は 第 <u>5</u> 図とする。X出			□ なし
	願人は図を示さなかった。		
本	図は発明の特徴を一層よく表	もしている。	

国際出願番号

A.	発明の属する分野の分類	(国際特許分類	(IPC)
<i>n</i> .	7C71V/M3 7 W /J F1 V/ /J /M	(EEEDVIA DI 22 204	(110)

A63F13/12, A63F13/10 Cl⁷ Int.

調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

A63F13/00-13/12 Int. Cl⁷

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1922-1996年

日本国公開実用新案公報 1971-2001年

日本国登録実用新案公報 1994-2001年

日本国実用新案登録公報 1996-2001年

国際調査で使用した電子データベース(データベースの名称、調査に使用した用語)

C., 関連すると認められる文献

	C BUS SAV S SCIEN	関連する
引用文献の		
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号
X Y	JP 2000-162959 A (カシオ計算機株式会社) 16.6月.2000 (16.06.00) 全文、第1-11図 全文、第1-11図 (ファミリーなし)	1, 2, 8, 9 3, 4, 10, 11
Y	JP 11-261724 A (ソニー株式会社) 24.9月.1999 (24.09.99) 全文、第1-11図 (ファミリーなし)	3, 10

||X|||| C欄の続きにも文献が列挙されている。

□ パテントファミリーに関する別紙を参照。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「〇」ロ頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

の日の後に公表された文献

- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの

電話番号 03-3581-1101 内線 3277

「&」同一パテントファミリー文献

国際調査報告の発送日 国際調査を完了した日 09.10.01 27.09.01 3015 特許庁審査官(権限のある職員) 2 N 国際調査機関の名称及びあて先 日本国特許庁(ISA/JP) 吉川 康史 郵便番号100-8915

東京都千代田区霞が関三丁目4番3号

(((()	関連すると認められる文献	
引用文献の		関連する
カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	請求の範囲の番号
Y	JP 10-328416 A (ソニー株式会社) 15.12月.1998 (15.12.98) 段落番号【0168】-【0171】 (ファミリーなし)	3, 10
Y	JP 6-165879 A (株式会社セガ・エンタープライゼス) 14.6月.1994(14.06.94) 全文、第1,2図(ファミリーなし)	4, 11
X	JP 2000-22827 A (エヌ・ティ・ティ移動通信網株式会社) 21.1月.2000 (21.01.00) 全文、第1-7図 (ファミリーなし)	5-7, 12-14

			101,0	
	SIFICATION OF SUBJECT MATTER Cl ⁷ A63F13/12, A63F13/10			
According to	o International Patent Classification (IPC) or to both na	ational classification ar	nd IPC	
	S SEARCHED			
Minimum de Int .	ocumentation searched (classification system followed C1 ⁷ A63F13/00-13/12			
Jits Koka	ion searched other than minimum documentation to the uyo Shinan Koho 1922-1996 i Jitsuyo Shinan Koho 1971-2001	Toroku Jits Jitsuyo Shi	suyo Shinan K .nan Toroku K	Koho 1994-2001 Koho 1996-2001
	ata base consulted during the international search (nam	ne of data base and, wh	iere practicable, sea	rch terms used)
	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT			
Category*	Citation of document, with indication, where ap	opropriate, of the releva	ant passages	Relevant to claim No.
X Y	JP 2000-162959 A (Casio Compute 16 June, 2000 (16.06.00), Full text; Figs. 1 to 11 Full text; Figs. 1 to 11 (Family: none)	er Co., Ltd.)	,	1,2,8,9 3,4,10,11
Y	JP 11-261724 A (Sony Corporation), 24 September, 1999 (24.09.99), Full text; Figs. 1 to 11 (Family: none)			3,10
Y JP 10-328416 A (Sony Corporation), 15 December, 1998 (15.12.98), Par. Nos. [0168] to [0171] (Family: none)			3,10	
Y	JP 6-165879 A (Sega Enterprises 14 June, 1994 (14.06.94), Full text; Figs. 1, 2 (Family			4,11
Х	JP 2000-22827 A (NTT Ido Tsushi 21 January, 2000 (21.01.00), Full text; Figs. 1 to 7 (Fami	inmo K.K.), ly: none)		5-7,12-14
Further	documents are listed in the continuation of Box C.	See patent fami	ily annex.	
"A" docume consider date "L" docume cited to special of docume means "P" docume	categories of cited documents: nt defining the general state of the art which is not red to be of particular relevance locument but published on or after the international filing nt which may throw doubts on priority claim(s) or which is establish the publication date of another citation or other reason (as specified) nt referring to an oral disclosure, use, exhibition or other nt published prior to the international filing date but later priority date claimed	priority date and understand the pr document of part considered novel step when the document of part considered to inv combined with or combination bein	not in conflict with the rinciple or theory unde ticular relevance; the color cannot be consider cument is taken alone ticular relevance; the color relevanc	claimed invention cannot be red to involve an inventive claimed invention cannot be when the document is documents, such a skilled in the art
27 S	eptember, 2001 (27.09.01)		e international searcer, 2001 (09	ch report 0.10.01)
	ailing address of the ISA/ nese Patent Office	Authorized officer		
Facsimile No	,.	Telephone No.		•

US

PCT

国際調査報告

(法8条、法施行規則第40、41条) [PCT18条、PCT規則43、44]

出願人又は代理人 の書類記号 NMPC1579	今後の手続きについては、	国際調査報告の 及び下記5を参	D送付通知様式(PCT/ISA/220) 時期すること。
国際出願番号 PCT/JP01/05839	国際出願日 (日.月.年) 05.07.	01	5先日 日.月.年) 19.07.00
出願人 (氏名又は名称) 田口 政実			
国際調査機関が作成したこの国際調査 この写しは国際事務局にも送付される	を報告を法施行規則第41条(5。	PCT18条)	の規定に従い出願人に送付する。
この国際調査報告は、全部で 3	<i>ページである</i> 。		
□ この調査報告に引用された先行	支術文献の写しも添付されて	いる。	
1. 国際調査報告の基礎a. 言語は、下記に示す場合を除く□ この国際調査機関に提出さ	ほか、この国際出願がされ れた国際出願の翻訳文に基~	たものに基づき びき国際調査を作	国際調査を行った。 Tった。
b. この国際出願は、ヌクレオチト この国際出願に含まれる書	、 マはアミノ酸配列を含んで 面による配列表	おり、次の配列	表に基づき国際調査を行った。
□ この国際出願と共に提出さ	・ れたフレキシブルディスクに	よる配列表	
□ 出願後に、この国際調査機	関に提出された書面による配	列表	·
□ 出願後に、この国際調査機	関に提出されたフレキシブル	ディスクによる)配列衰
□ 出願後に提出した書面によ	る配列表が出願時における国	際出願の開示の)範囲を超える事項を含まない旨の陳述
書の提出があった。 雷面による配列表に記載して 書の提出があった。	た配列とフレキシブルディス	クによる配列表	 長に記録した配列が同一である旨の陳述
2. 請求の範囲の一部の調査が	「できない(第1欄参照)。		
3. ② 発明の単一性が欠如してい			
	人が提出したものを承認す	š.	
□ 次に	示すように国際調査機関が何	生成した	, i
			1
		•	
_	人が提出したものを承認する	•	
国際	欄に示されているように、2 調査機関が作成した。出願 <i>。</i> 際調査機関に意見を提出する	しは、この国際記	条(PCT規則38.2(b))の規定により 調査報告の発送の日から1カ月以内にこ
6. 要約書とともに公表される図は、 第5 図とする。 X 出願	人が示したとおりである。		□ なし
出願	人は図を示さなかった。		
□ 本図	は発明の特徴を一層よく表し	している。	



Α.	発明の属する分野の分類	(国際特許分類	(1	PC)	١
	70 71 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		1 1		

Cl' Int.

A63F13/12, A63F13/10

調査を行った分野

調査を行った最小限資料(国際特許分類(IPC))

Int. Cl

A63F13/00-13/12

最小限資料以外の資料で調査を行った分野に含まれるもの

日本国実用新案公報

1922-1996年

日本国公開実用新案公報

1971-2001年

日本国登録実用新案公報 1994-2001年

日本国実用新案登録公報 1996-2001年

国際調査で使用した電子データベース (データベースの名称、調査に使用した用語)

C. 関連すると認められる文献

引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
х ү Ү	JP 2000-162959 A (カシオ計算機株式会社) 16.6月.2000 (16.06.00) 全文、第1-11図 全文、第1-11図 (ファミリーなし) JP 11-261724 A (ソニー株式会社)	請求の範囲の番号 1,2,8,9 3,4,10,11 -3,10
	24.9月.1999 (24.09.99) 全文、第1-11図 (ファミリーなし)	

X C欄の続きにも文献が列挙されている。

パテントファミリーに関する別紙を参照。

- * 引用文献のカテゴリー
- 「A」特に関連のある文献ではなく、一般的技術水準を示す
- 「E」国際出願日前の出願または特許であるが、国際出願日 以後に公表されたもの
- 「L」優先権主張に疑義を提起する文献又は他の文献の発行 日若しくは他の特別な理由を確立するために引用する 文献(理由を付す)
- 「〇」口頭による開示、使用、展示等に言及する文献
- 「P」国際出願日前で、かつ優先権の主張の基礎となる出願

- の日の後に公表された文献
- 「T」国際出願日又は優先日後に公表された文献であって 出願と矛盾するものではなく、発明の原理又は理論 の理解のために引用するもの
- 「X」特に関連のある文献であって、当該文献のみで発明 の新規性又は進歩性がないと考えられるもの
- 「Y」特に関連のある文献であって、当該文献と他の1以 上の文献との、当業者にとって自明である組合せに よって進歩性がないと考えられるもの
- 「&」同一パテントファミリー文献。

国際調査を完了した日 27. 09. 01 国際調査報告の発送日

09.10.01

国際調査機関の名称及びあて先

日本国特許庁(ISA/JP)

郵便番号100-8915 東京都千代田区霞が関三丁目4番3号 特許庁審査官(権限のある職員) 吉川 康史



3015

3 2 7 7 電話番号 03-3581-1101

	国際出願番号 月 / JPO	1/05839
C (続き).		
引用文献の カテゴリー*	引用文献名 及び一部の箇所が関連するときは、その関連する箇所の表示	関連する 請求の範囲の番号
Y	JP 10-328416 A (ソニー株式会社) 15.12月.1998 (15.12.98) 段落番号【0168】-【0171】 (ファミリーなし)	3, 10
Y	JP 6-165879 A (株式会社セガ・エンタープライゼス)	4, 11
	14.6月.1994(14.06.94) 全文、第1,2図(ファミリーなし)	·
X	JP2000-22827A (エヌ・ティ・ティ移動通信網株式会社)21.1月.2000(21.01.00)全文、第1-7図(ファミリーなし)	5-7, 12-14
		•
		-
·		
· . ·		



INTERNATIONAL SEARCH REPORT

International application No.

PCT/JP01/05839

A. CLASSIFICATION OF SUBJECT MATTER Int.Cl ⁷ A63F13/12, A63F13/10				
According to International Patent Classification (IPC) or to both national classification and IPC				
B. FIELDS SEARCHED				
Minimum documentation searched (classification system followed by classification symbols) Int.Cl ⁷ A63F13/00-13/12				
Documentation searched other than minimum documentation to the extent that such documents are included in the fields searched Jitsuyo Shinan Koho 1922-1996 Toroku Jitsuyo Shinan Koho 1994-2001 Kokai Jitsuyo Shinan Koho 1971-2001 Jitsuyo Shinan Toroku Koho 1996-2001				
Electronic data base consulted during the international search (name of data base and, where practicable, search terms used)				
	MENTS CONSIDERED TO BE RELEVANT			
Category*	Citation of document, with indication, where ap	opropriate, of the relevant passag	ges Relevant to claim No.	
X Y	JP 2000-162959 A (Casio Compute 16 June, 2000 (16.06.00), Full text; Figs. 1 to 11 Full text; Figs. 1 to 11 (Family: none)	er Co., Ltd.),	1,2,8,9 3,4,10,11	
Y	<pre>JP 11-261724 A (Sony Corporation), 24 September, 1999 (24.09.99), Full text; Figs. 1 to 11 (Family: none)</pre>		3,10	
Y	JP 10-328416 A (Sony Corporation), 15 December, 1998 (15.12.98), Par. Nos. [0168] to [0171] (Family: none)		3,10	
Y	<pre>JP 6-165879 A (Sega Enterprises, Ltd.), 14 June, 1994 (14.06.94), Full text; Figs. 1, 2 (Family: none)</pre>		4,11	
х	JP 2000-22827 A (NTT Ido Tsushi 21 January, 2000 (21.01.00), Full text; Figs. 1 to 7 (Fami	inmo K.K.), ly: none)	5-7,12-14	
	r documents are listed in the continuation of Box C.	See patent family annex.		
Special categories of cited documents: document defining the general state of the art which is not considered to be of particular relevance earlier document but published on or after the international filing date "L" document which may throw doubts on priority claim(s) or which is cited to establish the publication date of another citation or other special reason (as specified) document referring to an oral disclosure, use, exhibition or other means "P" document published prior to the international filing date but later than the priority date claimed Date of the actual completion of the international search		"X" document of particular relevations of pa	later document published after the international filing date or priority date and not in conflict with the application but cited to understand the principle or theory underlying the invention document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered novel or cannot be considered to involve an inventive step when the document is taken alone document of particular relevance; the claimed invention cannot be considered to involve an inventive step when the document is combined with one or more other such documents, such combination being obvious to a person skilled in the art document member of the same patent family	
27 September, 2001 (27.09.01)		09 October, 2001 (09.10.01)		
Japanese Patent Office		Authorized officer		
Facsimile No.		Telephone No.		